

平成30年7月11日

総務大臣 殿

大津市山上町5-37

株式会社FMおおつ

代表取締役社長 古田



放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

番組審議会議事録(第5回、平成30年7月11日開催)

《別紙》

1 開催年月日:平成30年7月11日午前10時から

2 開催場所:FMおおつ

3 委員出席

委員総数 5名

出席委員数 4名

出席委員の氏名 池谷博行、西村芳夫、森島洋一、井上裕子

欠席委員の氏名 新山友希子

放送事業者側出席者名 古田 誠、辻村耕司

4 議 題

一、番組編成

一、番組検討「おおつへ行きたい！」=平成30年7月4日(水曜日)

午前10時00分~午前10時30分

一、その他

5 議事の概要

番組検討と7月1日からスタートさせたキャンペーン「COOL CHOICE」の説明を行った。

6 審議内容

■番組編成について

- ・7月1日から開局後2クール目に入り、平日一日4回生放送のワイド番組を各時間共に、2時間に統一すると共に、夕方ワイドの時間を1時間繰り延べ午後4時スタートに変更してターゲットである中高校生の帰宅時間に合わせた。朝、昼、夕方に新しいパーソナリティ4人を迎えた件を説明
- 番組審議会としては、「心機一転して今後も頑張ってもらいたい。まだ慣れない時期だが、事故が起きないように注意していただきたい」と要請があった。

■番組検討

平成30年7月4日(水曜日)午前10時00分~午前10時30分放送「おおつへ行きたい！」

<悪かった点>

- ・インタビュー時の雑音が大きくて全然聞き取れなかった。雑音が多く最悪の放送であったという酷評も。
- ・選曲した音楽が若い人向きで、落ち着いて聴けなかった。
- ・大津の地の良さを再発見する旅の番組であったのに、選曲がその意識が低く主客転倒しているのではないか。
- ・石山寺のインフォメーションに関しては大津市民なら皆知っている知識であり、それよりも、石山寺そのものに行ってみたくするような情報を盛り込む必要があると思われます。

<良かった点>

- ・選んだ曲に対する批判もあったが、私は新鮮な楽曲ばかりで好意的に受け止めた。
- ・石山寺と小説家島崎藤村との関係について言及したところは、あまり知られていないことで目の付け所は良かった。石山寺の元茶所だった密蔵院の一間を借りて、2

カ月にわたり自炊生活を行い、その体験を小説「春」にしていることも触れられていてよく調べていると感じた。

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
特になし

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

①自社放送(7月18日午後8時55分「FMおおつからのお知らせ」)

②事務所への備置き

③自社ホームページ(URL <http://fmotsu.com>)への掲載

公表の内容

審議内容の要約

9 その他参考事項

特になし